



## 新機能と変更情報

- [新機能と変更情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能と変更情報

表 1: リリース 10.2(x) の新機能および機能変更

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
Nexus は 802.1Q DEI ビットを解釈し、構成可能なノブを定義して DEI ビットをゼロに設定する	輻輳発生時にドロップする対象フレームを示す Drop Eligible Indicator (DEI) のサポートが追加されました。	10.2(3)F	<a href="#">ドロップ適性インジケータ</a>
errdisable リンクフラップの 2 つのレベルのタイマーとカウンター	すべての物理ポートの <b>link-flap error-disable count</b> 構成のサポートが追加されました。	10.2(3)F	<a href="#">注意事項と制約事項</a> <a href="#">Error-Disable 検出のイネーブル化</a>
<b>link debounce time</b> コマンドサポート	新しいプラットフォームと <b>link debounce time</b> コマンドでサポートされるポートが追加されました。	10.2(3)F	<a href="#">デバウンスタイマーの設定</a>
USB ポートを無効または有効にする	スーパーバイザカードの USB ポートは無効または有効にできます。	10.2(1)F	<a href="#">スーパーバイザカードの USB ポートの無効化</a>
DWDM	DWDM の設定	10.2(1)F	<a href="#">DWDM の設定</a>

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
port-channel 'shutdown'なしの 'lacp suspend-individual'の有効化/無効化	[]設定は、管理アップ状態のポートチャンネルで許可されます。 <b>nolacp suspend-individual</b> この機能は、すべての Cisco Nexus 9000 プラットフォームスイッチでサポートされています。	10.2(1)F	<a href="#">LACP の個別一時停止のディセーブル化</a> <a href="#">LACP の個別一時停止の再イネーブル化</a>
VXLAN上の MH-BFD	Nexus 9200、9364C、9300-EX、9300-FX/FX2、9300-GX、9300-FX3、9700-FX/FX、X9716D-GX、9600-R、および 9600-RX スイッチファミリのサポートが追加されました。	10.2(1)F	<a href="#">BFDマルチホップの注意事項と制約事項</a>
LACP拡張：PXE	PXE ブートでは、通常のポートチャンネルと vPC ピアの両方で個別 (I) 状態のポートチャンネルメンバーを1つだけ許可します。この機能は、すべての Cisco Nexus 9000 プラットフォームスイッチでサポートされています。	10.2(1)F	<a href="#">LACP の一時停止個別 PXE のディセーブル化</a> <a href="#">LACP の個別一時停止の再イネーブル化</a> 同じでなければならない設定パラメータ
BFDセッションを2048に増やす	Cisco Nexus 9300-EX、9300-FX、9300-FX2、9300-FX3、および 9300-GX プラットフォームスイッチで 2048 BFD セッションをサポートします。	10.2 (1) F	<a href="#">注意事項と制約事項</a>
レイヤ 2 (L2)	Cisco N9K-C9332D-GX2B プラットフォームスイッチでレイヤ 2 (L2) インターフェイスのサポートが追加されました。	10.2(1q)F	<a href="#">レイヤ2インターフェイスのガイドラインおよび制約事項</a>

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
レイヤ3 (L3)	Cisco N9K-C9332D-GX2Bプラットフォームスイッチでレイヤ3 (L3) インターフェイスのサポートが追加されました。	10.2(1q)F	<a href="#">レイヤ3インターフェイスの注意事項および制約事項</a>

